

商工会青年部とのタウンミーティング

2019.10.23（水）19：30～21：00

寺井地区公民館 大ホール

○参加者 市民 64 名

○タウンミーティング議事録

【商工会青年部が準備したリアルアンケートを実施した後、市長と意見交換】

リアルアンケート…スマートフォンのアプリを使って地域や市政、青年部からの質問に本音で回答してもらおう企画

1. 青年部長から青年部への質問

質問 1 能美市が好きですか？

・好き 55 人 ・好きでない 2 人

質問 2 青年部活動で好きな事業は？

・勉強会 14 人 ・祭り 28 人 ・市民と触れ合い（のみごっこなど） 17 人

質問 3 根上り七夕まつりに芸能人が来てほしい（市の予算を付けて欲しい）

・はい 35 人 ・いいえ 13 人 ・どちらでもない 10 人

質問 4 根上り七夕まつりでもっと豪華な花火を見たい（市の予算を付けて欲しい）

・はい 25 人 ・いいえ 20 人 ・どちらでもない 13 人

質問 5 能美市に映画館があればいいと思う

・はい 19 人 ・いいえ 28 人 ・どちらでもない 12 人

質問 6 能美市には飲食店が少ないと思う

・はい 31 人 ・いいえ 17 人 ・どちらでもない 11 人

質問 7 消費税が 10%になったことで、キャッシュレス決済を利用するようになった

・はい 17 人 ・いいえ 21 人 ・増税前から利用している 21 人

質問 8 現在、例会案内などは FAX で発信していますが、フェイスブックなどの SNS を活用したほうがいいのか？

・思う 33 人 ・思わない 10 人 ・どちらでもない 15 人

質問 9 市政と青年部が更につながりを作るためには今の協力体制で十分できていると思うか？

- ・ はい 7 人
- ・ いいえ 22 人
- ・ どちらでもない 30 人

質問 10 5 年後、10 年後のビジョンをもって熱く燃えて取り組んでいることがある

- ・ はい 20 人
- ・ いいえ 32 人
- ・ 期間はないがとりくんでいる 20 人

● 結果を振り返って

(市長)

- ・ 能美市を好きでない人の理由を聞いてみたい。どうしたら好きになるのか聞いてみたい。

(青年部長)

- ・ 第 6 問にあった能美市に飲食店が少ないことが理由かもしれないが、理由まで聞いていないためわからない。旧 3 町が合併して 14 年程経ったが、寺井地区、辰口地区、根上地区にある飲食店の雰囲気はどう感じているか。

(市長)

- ・ 相対的に少ないという感はある。特にファストフード店が能美市には無いと言われている。ハンバーガーチェーンも無い、ドーナツ屋さんも無くなった。それから、コーヒーの美味しいお店を望む声も私は聞いている。飲食店に能美市へ進出してこないかという動きはしているが、そこは会社やお店の物差しがあるので、なかなか能美市に進出をしてもらえないのが現状。もしオープンした時には皆さんには利用して欲しいと思う。たとえば寺井地区に、最近、焼鳥屋さんができた。辰口地区の仏大寺町、坪野町にもお店ができているということを見ると、特徴あるお店をどう呼び込むかということが皆様方に利用して頂けるのでないかと思っている。大規模で大勢の人が行くお店よりも、特徴あるお店の一つでも二つでも能美市に進出して頂けるような施策を進めていきたいと考えている。

(青年部長)

- ・ 青年部にも飲食店を経営されている方がいる。夜の会合にはなかなか参加頂けないが、今日は里山カフェのオーナーが来ている。感じていること、経営上の悩みなどはあるか？

(部員)

- ・ 住んでいるのは湯屋のアーティスト村で、外灯が少ないせいで夜になると真っ暗になる。たまにクマやタヌキやキツネが出る。夜間でももう少し気軽に歩けるぐらい外灯を増やしてもらえれば、皆さんに出かけてきてもらえるのではないかと思います。

2. 行政からの質問

質問 1 家族や会社のためにも健康で長生きすることは大切です。皆さんは健康づくりに取り組んでいますか？

- ・ 継続して取り組んでいる 22 人
- ・ 時間ができたら取り組んでいる 19 人
- ・ 取り組みたいが難しい 18 人

質問 2 環境に優しい能美市を目指しています。皆さんは環境にやさしい活動をしていますか？

- ・ 積極的に活動している 8 人
- ・ 可能な範囲で活動している 32 人
- ・ あまり活動していない 19 人

質問 3 能美市は、高齢者や障がい者をサポートすることを目的のひとつとし、市民力・地域力の向上を目指しています。皆さんは市民活動や地域活動に参加されていますか？

- ・ よく参加する 12 人
- ・ 可能な範囲で活動する 29 人
- ・ あまり参加しない 12 人
- ・ まったく参加しない 6 人

質問 4 持続可能な能美づくりのために何か行動していますか？

- ・ すでに取り組んでいる 7 人
- ・ 取り組めることを探している 12 人
- ・ まだ考えていない 40 人

● 結果を振り返って

(青年部長)

- ・ 市民力、地域力、持続可能な能美づくりを含めて、答えてもらった。

(市長)

- ・ 健康づくりについて、皆さんはまだそんなに健康を気にする年齢でないのかとお見受けする。私は今年 57 歳だが、同級生に会うと健康の話題となる。健康づくりについて、皆さんが何をなさっているのかリアルアンケートでお聞きしたい。

質問 5 年に 1 回、人間ドックか病院の健康診断を受けているか。

- ・ はい 35 人
- ・ いいえ 24 人

(市長)

- ・ やはり半分くらいの方が行っていないという状況となった。ぜひ健康診断へ行っただきたいと思う。今、日本人の約 2 人に 1 人がガンに罹患されている。昔はガンは治らない病気だったが、最近は不治の病ではなくなっている。そうなるとう早期発見することがガンに対する最大の健康づくりと言われている。健康であるということは、皆さんのご家族にとっても大切なことであるし、会社にとっても皆さんのような代表者が健康を害しては会社が立ち行かなくなる。能美市にとっても、一人でも多くの方が健康でいつまで長生きして頂きたいということで質問をした。ぜひ健康診断を受けて頂きたい。また市内の病院で受けて頂きたいと思っている。

(青年部長)

- ・ 40 歳以上で人間ドックを受けると助成はあるか。

(市長)

- ・ 加入されている保険によるが助成制度を利用して頂ける。市内の病院で受診すると温泉に 1 泊できるという人間ドックの制度もある。

(青年部長)

- ・ SDG s についてはどうか。

(市長)

- ・ 能美市では SDG s の取り組みを始めている。来年度からさらに強めていきたいと思っており、能美市が取り組むきっかけとして、市の施策が市民の皆様にとって満足をして頂いているのか、あるいは施策が期待どおりの成果をもたらしているのか、PDCAをまわしていくために、これを測るものさしづくりとして SDG s を活用していきたいと思っている。青年部の企業の中にも SDG s を積極的に取り組んでいる企業も多いと聞いている。胸元に SDG s のバッジをつけている方もたくさんいらっしゃる。ぜひ市と協働して、誰一人取り残さない持続可能な能美市づくりに向けて、共にやっていきたいと思うので協力をお願いしたい。

(青年部推進委員長)

- ・ SDGs は、去年、一昨年と勉強してきて、企業や行政などに広まっていると感じているが、なかなか実態として見えてきていないというところもある。能美市として取り組んでいくのなら、行動をどんどんしていってもらえたら嬉しい。

3. 事業所に関する質問

質問1 事業と青年部活動は両立できていますか？

- ・ はい 35 人
- ・ いいえ 5 人
- ・ どちらでもない 18 人

質問2 親の事業を継承した方が多い青年部ですが、後継でよかったとおもいますか？

- ・ 後継でよかった 33 人
- ・ 自分で人生を選びたかった 14 人
- ・ 私が創業者 9 人
- ・ 金融機関 3 人

質問3 先代または現社長との仲は良好ですか？

- ・ はい 27 人
- ・ いいえ 5 人
- ・ どちらでもない 27 人

質問4 働き方改革により、新しい取り組みを行っていますか？

- ・ 勤務時間、形態の見直し 18 人
- ・ 休暇の拡充 23 人
- ・ 新たな福利厚生 8 人
- ・ 設備投資 10 人
- ・ その他 2 人
- ・ 何もしていない 20 人

質問5 外国人労働者を受け入れる予定はありますか。また現在受入れていますか？

- ・ 現在受入れている 5 人
- ・ 受け入れる予定がある 2 人
- ・ 予定はない 52 人

質問6 会社の様々な問題を一番相談できるのは商工会青年部のメンバーだ

- ・ はい 15 人
- ・ いいえ 44 人

● 結果を振り返って

(青年部長)

- ・ 外国人労働者の受け入れについて、市国際交流協会などで外国人労働者に対する国際交流のイベントがあったり、市の窓口で多言語対応できるとのことだが、特に住まいは市内にはたくさんあるか。

(市長)

- ・ 会社関係の方は、最近空き家を利用されている方が多いようで、5人くらいで1軒の空き家に住んでいるケースがある。また、大成町にあるビレッジハウス（旧雇用促進住宅）に住んでいる方もいる。能美市に移住された外国人の方には外国語で書かれた生活の仕方やゴミの出し方、災害時の対応方法を記載したパンフレット等を渡しているが、なかなか読んでいただけていないというのが現状だ。その外国人が住んでいる比率の高い町会・町内会長さんと行政が一緒になって、安心、安全、快適に暮らしてもらえるように一緒に取り組んでいこうということで、話し合いを始めている。

(青年部長)

- ・ 当社の外国人労働者も空き家に住んでもらっているが、言葉の壁というのはとても大きくて、最初は社員とのコミュニケーションも大変だった。当社としては、人手不足ということで雇用が難しくなっている中で、彼らには助けられている。受け入れられる職種と受け入れられない職種があるが、人手不足対策として雇用することで増員でき、社員も一緒に頑張るという意味で社員教育もできているのかと思っている。
- ・ 受け入れる予定の部員も2名いるが、受け入れている部員に相談してもらえればとよいと思う。様々な問題を青年部の間で相談できるように、いい商工会青年部づくりができればと改めて思った。来年の青年部活動につなげてもらいたい。

4. 行政への質問

質問1 能美市の有名なものを10秒以内にいくつ言えますか？

- ・ 8つ以上 6人 ・ 4～7つ 27人 ・ 3つ以下 26人

質問2 県外から来た友人・知人を石川県のおすすめスポットに案内するとしたら、能美市内のスポットはそこに入っていますか？

- ・ はい 18人 ・ いいえ 41人

質問3 「Kutanism」というイベントをやっていた事を知っていますか？

- ・ はい 16人 ・ いいえ 42人

質問4 能美市に「道の駅」があったらよいと思う

- ・ はい 18人 ・ いいえ 12人

・あった方が良いが必要とまでは思わない 28 人

質問 5 能美市アリーナやスタジアムをつくって欲しい（防災面・コンサート・プロスポーツ等もできる規模で）

・はい 42 人 ・いいえ 9 人 ・どちらでもない 8 人

質問 6 商業施設を誘致して欲しい

・はい 33 人 ・いいえ 27 人

質問 7 東京オリンピックの時パブリックビューイングなどのイベントをして欲しい

・はい 42 人 ・いいえ 17 人

質問 8 能美市で野外フェス等のイベントがあればいいと思う

・はい 35 人 ・いいえ 24 人

質問 9 能美市の公共施設が利用しにくいと感じたことがある

・はい 28 人 ・いいえ 31 人

質問 10 子育て支援で「18 歳以下は病院窓口無料」は素晴らしいと思う

・はい 56 人 ・いいえ 1 人 ・どちらでもない 2 人

質問 11 今以上に、海外からの労働者が市内に増えることに不安はありますか？

・不安ではない 13 人 ・不安 31 人 ・わからない 15 人

質問 12 将来、高齢などで自動車免許を返納しても生活に困らない

・困らない 5 人 ・困る 40 人 ・不安はある 11 人 ・わからない 3 人

質問 13 商工会青年部は市長や能美市の力になれていると思う

・はい 50 人 ・いいえ 9 人

● 結果を振り返って

（青年部長）

- ・ 質問 2 について認知度知名度の観点から、市長の能美市のおすすめスポットはどこか？
- ・ 質問 7 のオリンピックのパブリックビューイングについてはどうか？
- ・ 質問 12 の高齢者の運転免許証返納について、交通事故が問題になっているが、のみ

バスも含めてどうか？

(市長)

- ・ 1 つには絞りきれない程たくさんあると思う。皆さん方の年代からすると少ないのかもしれないが、いしかわ動物園は石川県では唯一の動物園で、トキが飛んでいるのを見られるのは佐渡島といしかわ動物園。ホワイタイガー、カピバラもいるし、いしかわ動物園は石川県の中でも有名な観光スポットのひとつだと思う。また、ジェットコースターに乗れるのは北陸三県ではそうあるわけでない。市内の町の中に隠れたスポットがたくさんあって、それを市からもしっかり掘り起して魅力を発信していき、能美市の交流人口を増やしていきたいと考えている。
- ・ オリンピック競歩競技のパブリックビューイングをやりたい。また現地への応援にも市民の皆さんと行きたいと考えている。
- ・ 2 年間タウンミーティングをやっている中で、一番皆さん方から多かったのがのみバスに対するご意見であった。高齢者が 200 人くらい参加されている会で利用されているか聞いても利用者は 20 人くらいしかいなかった。やはり車は便利。しかし高齢になると運転が危険になる。買い物弱者を生じさせないためにも公共交通をしっかりとしていきたいという思いがある。今、のみバスのダイヤ、ルート、停留所を見直している。多くのバス停で 1 時間に 1 本同じ時間にバスが来る、ということを目指して編成している。能美根上駅での北陸本線との乗り継ぎ時間の短縮、連携バスと循環バスの乗り継ぎ時間を短縮させるなどして、利便性を向上させていこうとしている。

(青年部員)

- ・ 最後のリアルアンケートとなる。リアルアンケートに対する評価をして欲しい。

質問 今日の実アンケートはいかがでしたか？

- ・ ★5 28 人 ・ ★4 15 人 ・ ★3 9 人 ・ ★2 4 人
- ・ ★1 2 人 ・ ★0 1 人

5. 行政への質問（事前に質問提出分）

質問 1 市長になられて 2 年半が過ぎましたが、市長を志した時に組みたいと思っていたことができていますか？

(市長)

- ・ 公約はいろいろあったが、主に市民ファースト、現地現場主義を掲げてきた。これは施策を考え進めていくうえで、市民の皆様方の声をしっかりと聴いていきたい、それを反映していきたいと考え、自分の目と耳と足で実際に確認をしているいろいろなやってきた。その具体的な施策のひとつがタウンミーティング。1 年目は 24 回、去年は 20 回開催した。これは市の公式なタウンミーティングの回数で、それ以

外でもいろいろなところに出掛けて行って話をしている。タウンミーティングを通じて一番感じたことは、皆さん方のお声を聴くことのほかに、市の施策を皆さんに紹介できる機会として貴重な機会だったということ。この皆さんにお伝えしていけるということが私にとって大きな成果、手ごたえとしてあったと思っている。のみバス、企業への支援メニューなど、タウンミーティングでお聴きしたことを通じて具体的な施策として練り上げたものがいくつかある。来年も青年部とのタウンミーティングをしていきたいのでお願いしたい。

質問2 能美根上スマートインターチェンジ開業における能美市の経済効果の現状はどうですか？また、今後（5年後）に想定する経済効果や市の活性化についての展望について聞きたい。

（市長）

- ・ スマートインターチェンジ建設計画では、一日あたり 1450 台の利用数を想定していたが、開通後は 1 日当たり 1800 台利用して頂いている。近年、全国でインターチェンジが開通している中で計画値よりも実績値がこれほど高くなっているところはないとお褒めの言葉を頂いている。経済効果については具体的な金額ではなかなか現せていないが、市内の企業で増床されたところもある。インターチェンジができるということで、実際に進出して頂いた企業も何社かある。インターチェンジというと産業や観光が振興するというイメージが強いが、能美市に大きな災害が起きた場合には、県外からの避難物資の運搬の面で重要な存在となる。また、事故等に遭われて重篤な患者になった場合の高度専門医療を行う病院への搬送時間が大幅に短くなるというような、救急医療や災害時の効果もある。経済効果、その他の効果で大きなものが出ている。また、インターチェンジのそばにビジネスホテルの建設が決まっている。これによってさらなる活性化につながることを期待している。

質問3 住みよさランキング 1 位になるための秘策はないでしょうか？全国でも驚くような施策を出して欲しい。

（市長）

- ・ 住みよさランキングは指標が毎年かわるので、難しい。これまでずっと 1 位だったのは千葉県印西市で、私は 4 年前に印西市に行ったことがある。印西市は、成田空港と首都圏を結ぶ鉄道路線が通っていて、その路線の傍は高層ビルが立ち並ぶような住宅地になった。ところが旧の集落の方は人口が減少していった、学校を整理統合しなければならなくなった。このように、この住みよさランキングというのは 1 つの指標であって、住んでいる市民の満足度を高めていくことの方が大切だと思っている。

質問4 小中学校が老朽化していますが、建て替え予定はありますか？

(市長)

- ・ 今年1年かけて長寿命化計画をつくっている。8小学校、3中学校いずれも築50年経っている。今、どれくらい老朽化しているのかという調査を終えて、どの順番でどれくらい直していくかという改修計画を作っている。本当に多額の費用がかかることで、建て替えをするのか大規模改修をするのかということを考えていかなければならない。今年、来年は宮竹小学校の大規模改修を実施する。

質問5 能美市には、沢山の観光資源がありますが、その伝える力が分散しているように感じます。今後、能美市の知名度を上げる上で、どのように能美市をトップセールスしていこうと考えていますか。

(市長)

- ・ まず、ターゲットをどこにおいていこうかということ。観光では、北陸三県に対するもの、首都圏に対するもの、海外に対するもので、お勧めする観光地は全然違ってくる。もっと言えば、家族構成や年代層、社会層によって伝えることも伝え方も全く変わってくる。例えば、中国の方々は旅行先を印刷物は見ないで、ネットで検索します。また旅行会社のツアーに参加するのではなく、個人で旅行をする。そんな方に一番影響を与えるのは口コミで、インフルエンサーからの情報をもとに旅行先を決めている。トップセールスをする際にもターゲットによって変える必要がある。皆様方にもインフルエンサーになって頂きたい。また、シティプロモーションにも参加して頂きたいとも思っている。

質問6 持続可能な社会の実現に向け、化石燃料から電気へのエネルギーシフトが進んでいます。今後、能美市の公共施設等に電気自動車用の急速充電器を置く計画はありますか。

(市長)

- ・ どこかに作りたいと思っている。電気自動車の普及率は、能美市は登録が62台、石川県で1420台、そして充電できるポイントは市内に10か所ある。環境に優しい能美市ということを考えると、電気自動車は大きな施策のひとつだと思うので、電気自動車の普及台数を見ながら能美市でも考えていきたい。

質問7 タントにある和太鼓の損傷が激しいです。購入・修復の予定はありますか。

(市長)

- ・ 太鼓を見てきた。確かに傷んでいる。商工会青年部だけでなく、他の団体の方々も使っている。能美市には他にもたくさん資産があって、全体を見ながら順次修復し

ていきたい。

質問 8 根上り七夕まつり時に駐車場が足りないため、増やして欲しい。

(市長)

- ・ 調べたが、駐車場は辰口まつりと比べると格段に多い。周辺の駐車場を持っているところにご協力をお願いをし、ほとんど貸していただいている。根上七夕まつりのためだけに周辺に新たな駐車場を作るのはなかなか難しいので、スタッフの方には少し遠いかもしれないが、根上中学校や浜小学校の駐車場を利用して頂くなどご協力をいただきながら、まつりに来場される方の駐車場を確保していきたいと考えている。

質問 9 祭り開催時に小学生が来やすくする為に、学校発着のバスを出して欲しい。

(市長)

- ・ 当日はのみバスが無料なので、のみバスを利用して頂きたいと思う。

質問 10 金沢までのバスを増便できないか。

(市長)

- ・ 金沢行きのバスは本数が少ないというお声は聞いている。ただ、利用者が少ないと増便は難しい。今年も北陸鉄道のバスの 1 路線が廃止になり、バスの本数も少なくなった。利用者数が確保できれば皆さん方の要望が叶う訳で、増便した時には利用して頂かないと維持してもらえない現状がある。

質問 11 第 5 世代移动通信システム（5G）の時代を目前にして、能美市としてその利用をどのように考えているか。

(市長)

- ・ 5G はいろんな活用ができるということで期待している。ただ、広いエリア全体に 5G を利用していくということよりも、地方の場合は各企業単位で 5G を活用してもらおう施策が有効だと思われる。具体的に言えば、例えば、製造の機械 1 台ずつにオペレーターがついているというのが現状だと思うが、その会社の敷地内に 5G を採用したら会社の 1 室で敷地内の製造機械を全てコントロールできるようになる。そのような個別の 5G の利用を促進させたいということを、総務省は考えているようだ。将来的に地方都市での 5G の活用に対する総務省の施策に注視し、皆様方にも紹介しながら、一緒に 5G を活用していきたいと考えている。

質問 12 自衛消防団の担い手不足が叫ばれている。近年想像を超える災害が発生しているが、市として担い手確保や防災対策をどのように考えているか。

(市長)

- ・ 自衛消防団入団促進のために、社員が自衛消防団に入りたいといった場合に会社のオーナーにご理解を頂けるようにしないと入団は増えないとよく言われている。我々も自衛消防団員を増やすために企業に協力を求め、さらに自衛消防団に入るメリットを紹介している。
- ・ 火災の時と大規模災害の時のみ出動する機能別消防団を新たに発足させた。現在 18 名で編成し、元消防団員、自衛消防団経験者という方々に入団して頂いている。さらに強化をしていきたいと思っている。
- ・ 皆様方の会社で消防団に入りたいという社員さんがいたら、ぜひ背中を押してあげて頂き、ご協力をお願いしたい。

質問 13 能美市が中小企業に期待することはあるか。

(市長)

- ・ 能美市勢をさらに元気にする為には、中小企業の皆さんに元気になっていただくということは大変重要なファクターになる。能美市への移住定住促進のためには、魅力的な会社がないと進まない。皆さんの企業が元気であればこそ、市の発展のために、企業の振興のために力になれる。さらに頑張ってもらえるように能美市としてもしっかりと応援させていただきたいと考えている。

【青年部長 謝辞】

市長と直接話す機会を持て、市のことを知ることができた。市に対して協力できることも考えられる。商工会青年部で市のことを勉強してきたつもりだったが、まだまだ分かっていなかったことがあるとわかった。来年、または近々タウンミーティングをやりたいと感じた。

【青年部監査委員 講評】

行政といっても非常に多岐にわたっていると勉強させていただいた。リアルアンケートは初めて体験したが、結果を見てリアルだと感じる場面がいくつもあった。参加して改めて能美市のためにできることはあるかと考えた時に、3つあると思った。まず事業をしっかりやり、商売を繁盛させて従業員に還元し市の活性化につなげること。自分の子どもにすくすく育ってもらって、能美市を大好きになってもらうことが市の発展につながっていくということだと思う。青年部活動をより一層頑張ることで、事業の活性化と市の活性化へつながると思っている。本日は大変勉強になる機会となった。ありがとうございました。

【閉会】